

平成24年度 大学生登山リーダー春山研修会 開催要項

1 目的

大学において登山活動を行うクラブ等のリーダーとリーダー候補者を対象に、基礎的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成する。

2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター

3 後援 文部科学省

4 協力 社団法人 日本山岳協会 富山県警察本部 山岳警備隊

5 期間 平成24年5月23日(水)～5月29日(火)の7日間 (所内2日→山中4日→所内1日)

6 会場 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所 及び 剣岳周辺

* 国立登山研修所までの経路

JR富山駅乗り換え→富山地方鉄道立山線立山駅(約1時間)→国立登山研修所(徒歩2分)

7 募集コース・募集人員

(1) 募集コースと応募資格

《各コース共通応募資格》

各大学が推薦する男女学生で登山活動を行うクラブやサークル等に1年以上所属し、活動しているリーダー若しくはリーダー候補者

【雪上基礎研修コース】…残雪期の基本的な山行の、リーダーとしての基礎を研修します。

《応募資格》以下のすべての要件を満たす者、若しくは大学生登山リーダー研修会の修了者。

・これまでに連続2泊以上のテント泊(無積雪期も可)と、少なくとも5日以上(日帰りを含む)の雪上(12～5月)での、山行日数経験がある。

【雪上研修コース】…残雪期の山行の、リーダーとしての研修をします。

《応募資格》以下のすべての要件を満たす者、若しくは大学生登山リーダー研修会の修了者。

・国内の2000m以上の山岳地域において、積雪条件下(12～5月)での山行及び登山の経験がある。
・これまでに連続2泊以上のテント泊を含め、少なくとも10日以上(12～5月)での山行日数経験がある。

【山岳スキー研修コース】…山岳スキーを使用した残雪期の山行のリーダーとしての基礎を研修します。

《応募資格》以下のすべて要件を満たす者。

・1泊2日以上(山スキー)山行の経験があると同時に、20Kg程度の荷物を背負ってスキー操作ができる。
・これまでに連続2泊以上のテント泊を含め、少なくとも10日以上(12～5月)での山行日数経験がある。

(2) 募集人員 各大学若干名 計30名(各コース合計)

8 研修日程及び内容等 裏面の「平成24年度大学生登山リーダー春山研修会日程表」参照

※ 研修日程・場所、内容等は天候などにより変更することがあります。

※ 参加者のレベル等に応じて班分けを行います(運営上希望どおりにならない場合もあります)。

9 参加申込方法

(1) 各大学は、下記の(ア)～(カ)をそろえて、(2)の住所へ国立登山研修所長宛に申し込んでください。

(ア) 申込書(別紙1) 各大学が記入してください。

(イ) 登山経歴書(別紙2) 参加申込者本人が記入してください。

(ウ) 健康・体力調査票(別紙3) 参加申込者本人が記入してください。

(エ) 参加確認書(別紙4) 参加申込者が未成年の場合は本人及び保護者が署名、捺印してください。
参加申込者が成年の場合は本人のみが署名、捺印してください。

(オ) 返信用封筒(参加申込者宛)

必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し90円切手を貼付してください。

(カ) 返信用封筒(推薦者宛)

必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し80円切手を貼付してください。

(2)申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話(076)482-1212 ファックス(076)481-1534

(3)申込期間 平成24年4月9日(月)～5月8日(火) 必着

10 参加者の決定

(1)国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2)参加の可否については、大学と参加申込者双方に通知します。

参加決定者は参加承認通知が届き次第、同封の健康診断書を提出してください。

※研修会前3か月以内のもの(内容を満たせば別様式でも可)

11 修了証の授与

この研修会に参加し、所定の課程を修了した者には修了証を授与します。

12 参加に当たっての留意事項

(1)参加者は次の費用を負担してください。

①国立登山研修所の施設利用費 1,000円

②国立登山研修所における食費9食分 7,500円

③入下山に要する交通費 2,400円(立山駅-室堂間)

④傷害保険料 ※ 参加承認通知時に連絡する保険(料)の中から各自選択

⑤写真代 900円

⑥入山食等購入費 6食分 約4,000円(ガスカートリッジ代を含む) ※行動食は各自

※ ①～⑤は受付時に集金します。なお、金額は変更する場合があります。

※ ⑥は示した金額を目安に各自準備しておいてください。班毎に精算します。

(2)参加者は、次のものを持参してください。

①健康保険証(全面コピーでも可)

②入山中の昼食(行動食)4食分及び予備食

※ 入山食については班毎に食糧計画を立てて購入します。

③着替え ※ 国立登山研修所では入浴、洗濯ができます。下山時に着用する着替えを持参してください。

④研修内容(活動の記録・写真等)を持ち帰るための、ウイルスチェック済みのUSBメモリーやCD-R等。

(3)別添の個人装備表に記されているものは必ず準備してください。

不明な点やどうしても準備できないものがある場合は必ず国立登山研修所に連絡してください。

(4)参加申込後、やむを得ず参加できなくなった場合は、直ちに大学と国立登山研修所双方に必ず電話かファックスで連絡してください。Eメールでの連絡は受け付けません。

(5)参加者は、研修会第1日目(5月23日)の午前8時30分までに受付を終了してください。

体調を整え、余裕を持って研修会に臨めるよう、前日(5月22日)から国立登山研修所に宿泊することができます。

なお、食事は各自で用意してください(自炊も可)。

(6)国立登山研修所周辺は携帯電話の通話圏内であり、公衆無線LANの使用できるコーナーを設けています。

13 事前課題 ※ 提出期限:5月18日(金)

参加承認通知時に以下の事前課題を同封しますので、国立登山研修所まで事前に郵送で提出してください。

・山行ルート研究ノート(劔岳周辺の概念図や研修ルートとして希望するルート等の情報を整理する内容)

・食料計画(朝3回・夕3回の4～6人分程度)

・ロープワーク(研修時に必要な技能を確認する内容)

・登山中の怪我や疾病に関する事例報告等(登山中の医療に関する事例や疑問に思っていることを記入する内容)